

# 重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名	上下水道局
-------	-------

【平成27年度重点目標】

重点目標	経営効率化の推進		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	アセットマネジメント及び長寿命化計画を踏まえた今後10年の事業計画の様式を作成 民間委託化の実施 上下水道料金徴収等業務の民間委託化 収納率の向上 水道料金・下水道使用料(現年度分) 県企業局主催の水道事業運営研究会への参加	年度末までに各種計画を整合した事業計画の様式を作成 9月末までに業務の引き継ぎを適正に完了させ、10月から民間による業務を開始する 99% (H28年3月末) 今後の県水及び3市1町の水道事業のあり方、方向性を研究する	策定中の上水道施設アセットマネジメント及び長寿命化計画とリンクした事業計画調書の様式を検討中 10月からの民間委託本稼働に向け、業務の引継ぎを完了した（100%） 98.14%（9月末現在） 5月と8月に開催し、今後「水質検査の共同化」、「料金徴収の共同運営」、「施設・給水エリアの統廃合」について各分科会で検討することとなった
重点目標	安全でおいしい水の安定供給と真田水道事業の推進		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
2	水源水質検査の強化体制の継続 ・水源の水質検査 ・水質等自動監視設備設置 有収率の向上 真田簡易水道統合整備事業の推進	・クリプトスポリジウム 11箇所 34検体 指標菌 22箇所 122検体 ・上水道 伝送装置 1箇所 水位計 1箇所 簡易水道 伝送装置 4箇所 水位計 4箇所 漏水調査の実施。目標有収率85% L=1.6kmの新設	・クリプトスポリジウム 11箇所 19検体実施済 指標菌 22箇所 66検体実施済 ・上水道 伝送装置 1箇所発注済 水位計 1箇所発注済 簡易水道 伝送装置 4箇所発注済 水位計 4箇所発注済 85.0%（9月末現在）（参考：H26.9月末現在83.5%） L = 1.9km 発注済
重点目標	上水道施設の計画的な維持・更新		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
3	上水道管路耐震化 上水道施設アセットマネジメント策定（施設の統廃合、ダウライジング） 浄水場の施設及び設備更新 ・染屋浄水場の設備更新 ・腰越浄水場の設備更新	L=6.0km 平成28年3月末 策定完了 ・親局テレメータ シーケンサ更新 ・非常用発電機更新	L = 3.5km 発注済 11月発注予定 ・親局テレメータ シーケンサ更新 11月発注予定 ・非常用発電機更新 11月発注予定
重点目標	下水道施設の計画的な維持・更新		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
4	長寿命化事業の実施 下水道未整備箇所の解消 農業集落排水施設の機能強化事業の実施 農業集落排水の公共下水道への統合事業推進 水洗化の促進	4処理場の更新工事の実施 上田地域：7箇所解消 丸子地域：3箇所解消 仁古田処理場の機能強化工事の実施 岡処理場の機能診断の実施 統合事業実施に伴う管渠の機能調査の実施 新規接続戸数650戸を目標とする	8月に4処理場の更新工事を発注した 上田地域：2箇所を解消済 10月に3箇所を発注予定。丸子地域：5箇所を発注済 8月に仁古田機能強化工事を発注済 岡処理場機能診断を年内に発注予定 接続ルートのに詳細な委託設計を10月に発注予定 新規接続戸数539戸（9月末現在）
重点目標	技術継承に関する取り組み		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
5	技術継承のための人材育成の実施 継続的な資格取得の奨励や外部研修の受講促進による人材育成の実施	外部研修受講 ・水道技術耐震技術研修会 1人 ・下水道管渠関連 2人	外部研修受講 ・水道技術研修会に12月、2名申込み済 ・下水道事業団研修に8月に1名が参加済、10月に1名の参加を予定

評価基準 [ ] : 目標を上回る進捗 [ ] : 目標どおり進捗 [ ] : 未進捗の部分あり [ x ] : 全て目標未進捗

## 市長指示事項

・新しい水道事業については、補助率高上げ等関係機関へ引き続き要求していくこと。・農業集落排水の公共下水道への統合事業については、地元との調整を図ること。・技術継承のための人材育成は重要なことから、人事担当課とよく話し合うこと。・水力発電施設については、その時の状況によって対応できるよう引き続き調査・検討すること。・有収率の向上を図ること。・下水処理場の臭気対策にしっかり取り組むこと。